

患者の状況を確認し他剤への変更提案

プレアボイドとは薬学的ケアから患者の不利益（副作用、相互作用、治療効果不十分など）を回避あるいは軽減した事例を意味します。今回は病棟業務において患者状況を確認することで薬剤変更を提案した。

患者背景

- ▶ 術後で長期間挿管管理をしている
- ▶ 口内に潰瘍できておりをデキサルチン®口腔用軟膏を塗布している

Aさん



看護師



Aさんの口内の潰瘍にデキサルチン®口腔用軟膏を塗っているんですけど、舌が白っぽくなっているんですねー。

薬剤師



本当ですね〜。

(カルテを確認すると)
細菌検査の結果でカンジダが陽性になっている！



デキサルチン®口腔用軟膏は感染の増悪を起こすおそれがあるから中止が必要かも。

医師、看護師へ提案

細菌検査の結果、カンジダが検出されているし舌が白いのは口腔カンジダの可能性はないでしょうか？デキサルチン®口腔用軟膏はステロイドのため感染の増悪をまねく恐れもあるため中止が必要と思われます。代わりに抗真菌薬のハリゾンシロップを口腔ケアの際に使用するのはどうでしょうか？乾燥には白色ワセリンで対応できないでしょうか？



看護師



医師



デキサルチンは中止にしましょう。
ハリゾンシロップをオーダーするので、次の口腔ケアの時から使用するようにもらいましょう。

患者の症状について他職種と共有、確認することで適切な薬剤への変更提案を行うことができた。